

自衛官候補生採用試験等 見直しのお知らせ

➤ 令和2年度から自衛官候補生採用試験と陸海空士の処遇が見直されます。

① 筆記試験の変更



多様な経歴や能力を有する人材を確保するため、下表のとおり変更します。

	現在	変更後
出題範囲	中学校卒業程度	高校卒業程度
科目	国語、数学、社会	国語、数学、 地理歴史および公民

② 経歴評定の導入



勤務に有用な資格等を幅広く評価するため、経歴評定を導入します。

	評価される資格・免許等（一部※）
免許等	大型自動車、自動二輪、牽引、フォークリフト運転士など
情報処理	情報技術者、プロジェクトマネージャ、ITサービスマネージャなど
専門資格	小型（大型）自動車整備士、航空整備士、海技士（航海）・（機関）、ボイラー技士、電子回路接続技能士、伝送交換主任技術者、総合・陸上・海上無線通信士、ガス（アーク）溶接技能者、建築士、電気工事士、危険物取扱者、救急救命士、理学療法士、診療放射線技師、臨床検査技師、TOEIC600点以上 など

※ 記載されている資格は一部です。資格一覧は自衛官募集HPをご確認下さい。

③ 処遇の向上



多様な経歴や能力を有する人材に見合うよう、初任給等を下表のとおり引き上げます。

	現在	引き上げ後
自衛官候補生手当	133,500円	142,100円
2士任官時初任給(高卒採用)※1	169,900円	179,200円
2士任官時初任給(大卒採用)※1	181,100円	198,100円※2

※1 自衛官候補生は、3カ月の教育を受けた後、2等陸海空士（2士）に任官します。

※2 大卒者の初任給は、複数年かけて段階的に引き上げられる予定です。

- 令和2年5月以降の採用試験から新たな試験が適用される予定です。
- 詳細はお近くの自衛隊地方協力本部にお問い合わせ頂くか、自衛官募集ホームページをご確認下さい。

ここからアクセス
(自衛官募集HP) ➡

